



しんじゅ

No. 1
2006年12月14日

発行所：社会福祉法人しんじゅ
発行人：宮脇 テル子

本部事務所

☎821-1533 ☎657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22

東部生活・作業支援センター
ゆめの分室
たおじ分室

☎821-1586 ☎657-0037 神戸市灘区備後町3-2-22
☎578-3539 ☎652-0041 神戸市兵庫区湊川町8-4-10
☎987-2532 ☎651-1312 神戸市北区有野町有野字白原3689

西部生活・作業支援センター
明芳分室

☎782-9675 ☎655-0006 神戸市垂水区本多町7-2-3
☎735-8835 ☎654-0024 神戸市須磨区大田町6-4-4

福祉の店“いたやど”

☎733-2477 ☎654-0022 神戸市須磨区大黒町2-2-12



バザー収支報告

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
1日目売り上げ	1,572,616	会場使用料	346,080
2日目売り上げ	1,050,637	会場設営費	536,130
会場募金	7,367	消耗品費	29,901
委託・販売より	275,050	通信運搬費	1,000
寄付金	567,359	燃料費	39,522
		旅費交通費	3,700
		手数料	1,890
		雑費	207,312
計	3,473,029	計	1,165,535

差引収益 2,307,494円



▲若い人いっぱいのバザー会場

温かい励ましを背に受けて

理事長 宮脇 テル子

さる十月二十六・二十七日の両日、神戸ハーバーランドスペースシアターにおいて恒例の「しんじゅ福祉バザー」が開催されました。神戸市幼・小・中・高等学校の皆様方また神戸市民の方々のいつもながらの温かい励ましを背に受けながら、例年のように多額の収益を得て無事終了することができました。心より感謝申し上げます。今年は本法人の五事業所から手作りの自主製品を出店販売し、利用生の元気な掛け声が会場いっぱいに響く楽しいひと時でもありました。ボランティア・会員の皆様たいへんお疲れ様でした。

社会福祉法人に認可される

平成十八年十二月十二日をもって本法人はめでたく社会福祉法人へと昇格しました。
昭和四十七年に友生養護学校の一室から出発した神樹の会は長年の願い・努力を積み上げ、「特定非営利活動法人福祉支援団体しんじゅ」を経て、このたび認可の運びになりました。皆々様のご指導、ご協力誠にありがとうございました。
今後も今までと変わらぬご支援を頂きたく感謝をもつてご報告いたします。

これだけは知っておこう！

障害者自立支援法に従い、4月より本法人の事業所を利用する方々から1割負担をしていただくことになりました。10月に新体系になってからの1割はどのように計算されているのでしょうか。ご紹介したいと思います。

障害者の介護区分がそれぞれ判定されました。この区分に関係します。例えば「しんじゅ東部生活・作業支援センター」の場合、生活介護と就労支援B型の多機能型をとっています。生活介護は、区分1と2が0人ですので、区分3から区分6までの28名の平均の介護区分を計算します。この平均の区分によりその事業所の報酬単価が定められています。厚生労働省から出されたサービスコード表により「東部」は生活介護サービス費（Ⅱ）

1,119 × 利用日数 × 10.61 ⇒ 総利用金額（小数点以下切捨て）……A
総利用金額 × 0.9 ⇒ 公費で支払われる料金（小数点以下切捨て）…B
A - B = C ⇒ 利用者自己負担額

に該当し、1日 1,119単位であることがわかります。

この金額に利用日数を掛け、それに神戸市は特甲地であるので 10.61を掛けた金額が総利用金額（小数点以下切捨て）になります。公費で支払われる金額がその 0.9であり、総利用金額から公費で支払われる金額を引いた金額が自己負担金になります。（上記の表をご参照ください）

「しんじゅ西部生活・作業支援センター」は同じく生活介護と就労支援B型の多機能型をとっており、生活介護サービス費（Ⅵ）は、1日 696単位となります。また就労支援B型は 460単位です。

今まで利用者は自己負担金が発生しなかったのですが、この金額に対してアレルギーがあると思われますが、これは障害者福祉が措置制度であったものが、支援費制度になりその後介護給付並びに訓練等給付へと変わっていく中で、介護サービスを選択・契約して自己負担金が発生してきたという流れであります。今後の見直し案に大いに期待したいところであります。

Memberの声④

「明るくなったわが子」

塩谷 弘子

明子が作業所にお世話になって二年が過ぎようとしています。一言でいってうれしいです。
作業所に行く前は、職探しも、面接に行くのも嫌で嫌で過ぎてしまっていました。私も途方にくれどうしたら良いか頭を痛めていました。そうしたところ、作業所の人声が響いてくきました。明子は作業所に見学に行き、帰ってきて「作業所に行く」と言い出した。どうなるか分からないけれど、お世話になることに決めました。

明子は楽しく、みんな優しいからと毎日休まず行きだしました。私は嬉しくて嬉しくてしかたありませんでした。また、日に日に明るく変わっていき、時には困ったこともあり病院や区役所に相談に行ったこともありましたが、月日が経つにつれ、明子は今まで見たこともないくらい明るい明子に変わってきました。皆さんにいろいろお世話になっていることが分かってきたのか、あーと私は嬉しく一人で泣きました。
社会勉強であつちこち連れてもらったことや、人との付き合いが目に見えるようでその場に居るような気がするほど話してくれました。本当に良いところにお世話になり、何から何まで変わり、明るい子にしてくれたことに感謝しています。
皆様、ありがとうございます。
（ゆめの分室利用生母親）

今年のバザーに各事業所よりの自主製品の
出展販売がありました。次の項目にそれぞれ
回答をいただきました。

- ①販売した製品名
②製品の作り方、苦労話や感想など

東部生活・作業支援センター

①ぶるーべりーんごジャム、コースター、
うさぎのストラップ、メモばさみ
②「初めて参加した去年より素敵な物を作
ろう！」を合言葉に利用者さんとスタッフ
みんなで出品物の製作に取り組みました。
手芸品は始めなかなかうまくいかず、手をボ
ンドでベトベトにしながら悪戦苦闘しましたが、
少しずつコツをつかみ職人並み(?)に創作で
ジャム作りはリンゴの皮むきやその他の作業を
みんな積極的に取り組むことができました。
味見の結果、「これは大ヒット間違いなし！」
と実感しました。
見事、ジャム・コースターなどの手芸品も完売！
みんな大喜びでした。何よりバザーの準備を
通して、一段とみんなの団結力が強くなったこ
とが一番嬉しいことです。(もちろん、完売も
嬉しいですが...)もうすでに来年のバザーも
頑張ろうとセンターでは盛り上がっています。

東部生活・作業支援センター ゆめの分室

①さをり織りカバン、ポーチ、マフラー、
手作りのみそ、さつま芋
②二日間参加させていただきました。
さをり織りの製品をたくさん買っていただ
けだったのですが、残念ながらあまり売
れませんでした。でも作業所みんなが毎
日いろいろ考えて織ったものが皆さんに見
てもらえるだけでも大変嬉しいことだと思
っています。
今年はフェリシモに納品しているさをり織
りの生地が変更になり、なかなか合格がも
らえなかったためNPOしんじゅのバザー
に間に合うようにマフラーや小物類が出来
ませんでした。
次回は頑張って売れる良い製品を作りたい
と思っています。現在、神戸駅のふれあい
工房に展示販売していますのでお買い求め
下さい。
また、貸し農園で収穫したさつま芋も販売
しました。

はじめての一泊旅行

太田 すみ代

十月七日、八日、たおじ作業所としては初め
ての一泊旅行に行きました。

大山を望むお花のパーク「とっとり花回廊」
では、フラワートレインに乗り、たくさんのお
花を見て回りました。大山を後にし宿泊地の皆生
温泉へと向かいました。翌日はまず境港の鬼太
郎ロードへ。お天
気も回復し、連休
だったため観光客
も多くとてもにぎ
やかでした。道沿
いのオブジェと一
緒に写真も撮りま
した。最後に大山
観光農園で梨狩り
を楽しみました。
初めての試みで
したが、何事もな
く無事に帰ること
ができました。



▲とっとり花回廊にて

「いたやどミニバザー」

福祉の店いたやどは手芸品など
の委託品と衣料品を販売していま
す。冬物も多数入荷しています。
また、ミニバザーを月に1、2
回行っています。販売に携わって
いる人は、各事業所・訓練教室・
絵画教室等から担当しています。
今年度の予定は右記の通りです。
一度のぞいて見て下さい。お手伝
いして下さる方を募っています。

12月	15日
1月	10日・25日
2月	15日・25日
3月	9日・23日
4月	13日・25日
5月	10日・25日

時間 10:30~14:30

お知らせ

「おめでとうございます」

10月25日(水)神戸文化ホールに於いて開
催された平成18年度神戸市社会福祉大会にて、
本法人推薦の小柳妙子氏が神戸市社会福祉協
議会理事長感謝状を受賞されました。

「ガイドヘルパー講習」

本法人主催の全身性障害者移動介護従事者
養成研修(ガイドヘルパー講習)が平成19年
2月10日、17日、24日の各土曜日に行われる
予定です。奮ってご参加下さい。詳しくは事務局まで。

西部生活・作業支援センター

- ①クリスマスリース
②大きさも小ささまざまなものを揃え
種類もおおつづらや野ぶどうなどい
ろいろ揃えました。
飾りには、松ぼっくりに金や銀の色
を塗り、袋詰めにして販売しました。
苦労した点といえば、飾りをきれい
に見せるためにスプレーノズを吹き
付けたのですが、その臭いがとて
も臭くてみんな眉間にしわを寄せな
がらしたことです。

あらたなスペシャル ステーションに向けて

西部生活・作業支援センター

明芳分室

- ①梅干し、味噌、クッキー、マドレーヌ、
パウンドケーキ、ランチョンマット、
メモばさみ
②梅干し、味噌に関しては、例年通り明芳内で
全て手づくりで行っているが室温や環境によ
って毎年出来がどうなるか全くわからない。
しかし、バザーで毎年楽しみに買いにきてく
ださる方もいるので頑張って続けていきたい。
クッキー等のお菓子は、手順も慣れてきて利
用生も率先して手伝ってくれるので助かって
いる。今後、材料費が売上げに對してかか
りすぎているので細かく計算して作業してい
きたい。

東部生活・作業支援センター たおじ分室

- ①お箸、ガーゼハンカチ、ハンドタオル、
ふきん、さをり織りのチュールリップ
②天ぶらの紙を折ってステンシルをする。
ガーゼのハンカチはステンシルの絵の具
に定着液を混ぜハンカチにステンシルを
します。ステンシルをしたハンドタオル
にはループ状にしたロープを縫いつけま
す。
ふきんは反物を裁断し、袋縫いをして仕
上げます。今回初めてさをり織りの生地
でチュールリップを作りました。生地に接
着芯を貼りつけて裁断し、中表にして筒
状に縫い、ワイヤーにロープをつけて綿
を入れ、花の部分を縫いました。
毎年バザーの日を楽しみに作品を作り、
今回初めてさをり織りの生地で作ったチ
ュールリップが「かわいいね」と評判がよ
く、たくさん売れました。
お正月用のお箸を毎年買って下さる方も
増え、ガーゼのハンカチも好評でした。
来年も参加できることを心待ちにしてい
ます。

あとかき

今年も残すところあとわずか、厳しい
福祉施策への不安・不満から目を離さず、
しっかり手を携えて未来のため更な
る努力をして行きましょう。
会報6号をお届けします。
どうぞよいお年をお迎
え下さい。

白石 小野
日高 宮脇

